

中規模多機能
自治区

新たな自治のかたち

まちの未来へ向け

地域の課題を解決

ひとまもり・まちまもり協議会とは

皆さんは「ひとまもり・まちまもり協議会」を知っていますか。
別府市では、概ね市内の中学校区を単位とした7つの圏域において、「ひとまもり・まちまもり協議会」が新たな地域コミュニティを形成し、地域づくりを進めています。

問 自治連携課 ☎21-1125



ひとまもり・まちまもり協議会

ひとまもり・まちまもり協議会は、地域の多様な人や団体が連携し、住民が力を合わせて地域づくりを行う新たなコミュニティ組織です。

市内の7つの協議会では、それぞれの地域の特性をいかしながら、地域課題に取り組み、地域主体のまちづくりを行っています。

将来に備えて

人口減少や少子高齢化により、地域コミュニティの維持が困難な時代の中、自然災害や多様な地域課題、市民ニーズに対応するためには、人と人や地域でのつながりが重要になります。

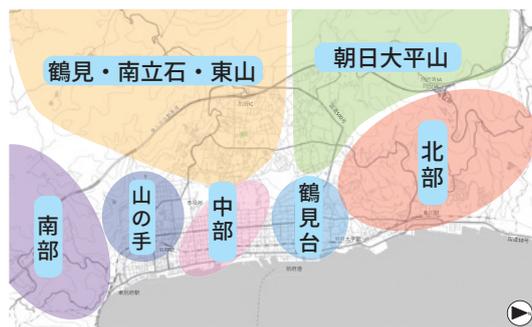
近年、地域を取り巻く環境は大きく変わってきており、これまで一つの町や小学校区でできていたコミュニティや地域活動も、担い手不足などにより、できなくなるものが考えられます。

市は、今から将来に備えて、自治機能やコミュニティのあり方を考え、地域

のつながりを概ね中学校区に広げて、様々な機能を持つ中規模多機能自治を推進しています。

協議会に参加しよう

住みやすいまちをつくるため、住民の皆さんが協議会や地域の取組に参加しましょう。



市は、人的、財政的支援（令和4年度ひとまもり・まちまもり事業支援補助金1千800万円）により、ひとまもり・まちまもり協議会をサポートし、対等なパートナーとして、地域主体のまちづくりを推進しています。

主な取組紹介

1

安心・安全なまちづくり

子ども・高齢者の見守り
交通安全
防犯・防災対策など

小・中学生の登下校時にあいさつ運動や交通安全指導などを行っています。また、避難所運営や災害時に必要な防災資機材を整備することで、安心安全なまちづくりを目指します。



感染症対策を盛り込んだ避難所運営訓練

交通安全の道路標示により、子どもたちが安全に登下校できるようになりました。



3

デジタルの推進

デジタル機器の整備
スマホ教室など

デジタル化の流れに対応するため、高齢者スマホ教室の開催や、パソコンなどのデジタル関連機器の整備を行い、地域におけるデジタル化を推進しています。



参加者の声

避難所の運営などを
各地区と一緒に学び、
防災士や自主防災会との
連携が深まりました。



地域の課題は至る所に
まずは、できる事から取り組んでいます。
全ては、みんなのまちを守るために！



老朽化した公園の遊具を修繕しました。

参加者の声

協議会では自分たちで
地域のことを決めて、
取り組むことができます。

4

組織の体制強化

話し合い、拠点づくり
部会の充実など

地域の困りごとの解決や魅力あるまちづくりに向けて、話し合いを重ねています。また、共同温泉の課題に取り組む部会を立ち上げた協議会や拠点となる事務所を開設した協議会など、組織力の強化を図っています。

2

地域交流 文化・伝統の継承 環境整備

農業体験
清掃活動・公園整備
掲示板整備など

農業体験や清掃活動、講演会などにより、地域の自然保護と環境美化、地域住民の交流の場をつくります。



河川敷の清掃活動



地域の歴史を紹介する看板を設置



講演会を実施し、地域づくりについて学びます。



温泉部会で高圧洗浄機の研修を受けました。



意見交換の様子